

会 議 録

1 会 議 名

平成 23 年度 第 3 回 天水地域協議会

2 開催日時

平成 24 年 3 月 13 日(火) 午後 4 時 00 分

3 開催場所

天水総合支所 3階 会議室

4 出席者・欠席者

〈出席者〉

委 員 : 池田彰孝、岩見利美、中山一久、小田昭子、田中正司、池田武、
上山隆幸、右田文昭、村上通、楠本砂恵、中村亘、平井百合

事務局 : 森本天水総合支所長、吉川総務振興課長、坂本市民福祉課長、
齊藤総務振興係長、平尾総務振興課参事

〈欠席者〉

委 員 : 平野幸人、福田雅文、坂井リカ

5 会議内容(公開)

議 事

(1) 玉名 21 の星事業 まちづくり活動報告

① 玉水校区 玉水・輝く里づくり委員会

② 小天校区 草枕ドリーム委員会

③ 小天東校区 上古閑宝さがし委員会

(2) その他

6 議事の概略・協議結果

(1) 玉名 21 の星事業 まちづくり活動報告(経過説明)

玉名 21 の星事業の各校区まちづくり委員会より説明後、質疑応答。

7 会議資料

会議次第

(1) 玉名 21 の星事業 まちづくり活動報告

まちづくり活動報告書(玉水校区、小天校区、小天東校区)

8 傍聴者の数

0人

9 非公開の理由

—

10 会議録の種類

要点記録

11 発言の内容

開会宣言、会長挨拶については省略。

(会長)

それでは、まず議事に入ります前に、議事録署名人を指名いたします。今回は池田委員と中山委員にお願いいたします。それでは、早速議事に入ります。玉名 21 の星事業まちづくり活動報告について、各校区より説明をおねがいします。3 校区説明していただきましたあとで一括して質問を受けたいと思います。

【玉名 21 の星事業の各校区まちづくり委員会より説明】

只今、玉水・輝く里づくり委員会、草枕ドリーム委員会、上古閑宝さがし委員会より説明がありましたが、委員さんの方から質問等がありましたらお願いします。

(委員)

玉水校区の方に質問なんです、石鹼加工場を本拠地にしたいという話をされていますが、共有という形でやっていただけたらと思いますが。

(委員)

今は間借りのような形で使用していますが、先ほども言いましたが、手作りは大変です。機械を補助金で購入してから、加工場でしようかと思っておりましたが、市の方から許可がおりず、又最初からやり直そうかと考えています。場所の広さは加工場程度でいいので、そこを拠点にと思っていたんですが。市から他をさがしてくれといわれました。

(市民福祉課長)

私の方から少し補足させていただきます。今、委員から言われましたように、石鹼加工場は、現在玉名市役所の環境整備課で管理運営を行っております。その中で、EM菌づくりを何団体かははっきりわかりませんが使っています。まちづくり委員会が市の補助金を受けてされていますけれど、場所を使うには使用料が発生してくるんですね。無料になると玉名市内には21の団体がありますので、玉水校区のまちづくりにだけ、無料で、というのは公平で無い所が出てきますので、今の所お貸し出来ないのと、あとひとつは、今EM菌の機械が2台あります場所が手狭になるのではないだろうかと環境整備課の考えで、お貸し出来ない事になっております。

(会長)

お互いわかりましたか。21の星事業は、補助金で行っているので、場所など自分で確保しなさいという事なのかな。

(市民福祉課長)

使用料が発生するので、まちづくりが使用される場合には別メーターをつけなくてはいけない、メーターをつけると、使用する、しまいが年間の基本料金が発生します。まちづくり委員会には無理ではないだろうか、かといって玉名市にある21ある組織の中から1団体だけ無料で貸してあげるのには先ほどいいましたように公平さにかけるということでお貸しできないということです。

(会長)

他にございませんか。

(委員)

上古閑校区のエコキャップ活動で 20kg集まったと先ほど言われましたが、その後は何かされているんですか。集めただけですか。

(委員)

集まったキャップは回収されている所に持って行きました。エコキャップ運動はワクチンに活用できたらと思っています。この運動を始めてから毎年、増えてますのでみなさんの意識が高まっているのかと感じています。

(委員)

薬草で今玉名が有名になって、良い所に着目されたと感じています。ゆくゆくは玉名21の星事業も補助金から自立していかなければならない流れでできていたと思いますが、今年いろんな勉強をされて、今後どんな風に生かしていこうと考えてらっしゃるのか聞かせてください。

(委員)

赤仁田に薬草栽培園を整備して、入浴剤と薬草茶の商品開発に取り組んでいて、玉名の「あったか物語」があるので、温泉旅館に入浴剤と薬草茶を置いてモニター的な感じで意見を聞いて、商品開発に取り組む為に栽培園で材料を植えている状況で、将来的にはそれを販売していきたいと考えてます。

(委員)

その栽培園というのは、その補助金の中から借地料とか払うんですか。

(委員)

はい、そうです。借地料が21の星なんですけどゆくゆくは栽培して、収入になるように持って行って、そこから払えるようになればと考えています。

(委員)

小天ドリーム委員会にですが、私が理解できなかった事なんですけど、今後、違う場所で作られて個人的事業に拓げて行きたいと、その油を絞る機械とかそういった委員会との関係はどんな風なのか。

(委員)

個人でも搾油を受付ける、委員会としては、例えば1kg100円で絞り代を徴収して、収入源にするという事を考えています。それによって、まちづくりのいろんな費用が捻出できますので、考えとしては個人からのでも搾油するという事です。

(会長)

他にありませんか。ないようでしたらこれをもちまして第3回の地域協議会を閉会致します。お疲れ様でした。

13 問い合わせ先

玉名市天水総合支所 総務振興課 TEL 0968-82-3111